

I 活動からみえてきた地域の課題

① 食品支援ニーズの増加

2022年7月142世帯⇒2023年7月185世帯

*ひとり親世帯(母子家庭)の経済的回復の困難さ

*物価高による生活困窮の増加

② 食品製造業者・販売業者から出る

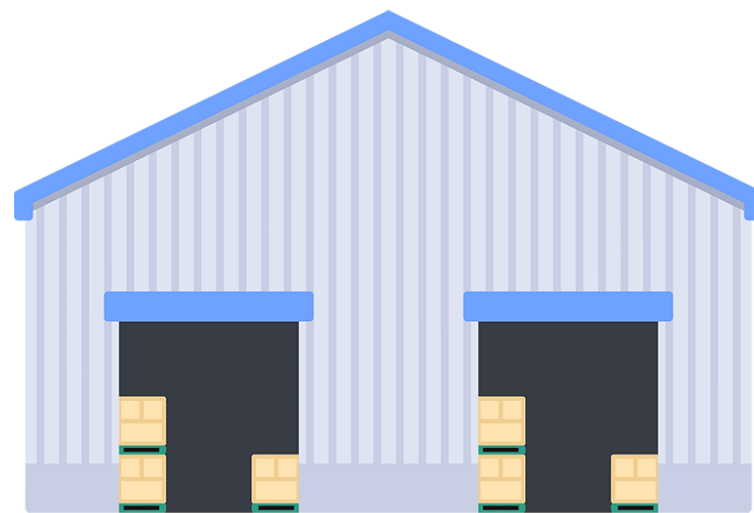
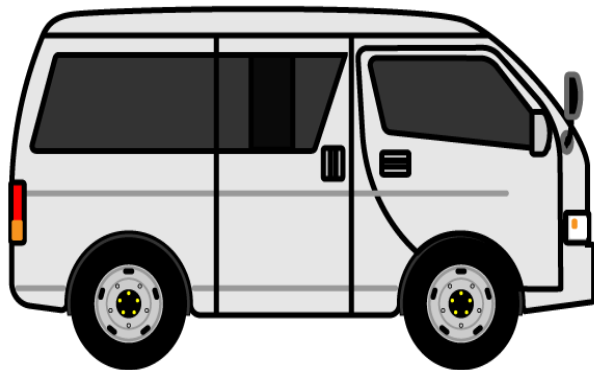
消費期限の短い余剰食品が活用できていない

*油揚げ パン 惣菜 等 支援ニーズは高い

③ 規格外や余剰の青果の活用が充分できていない

*参加者アンケートでは希望食品の上位に野菜・果物

Ⅱ フードバンク浜っ子南が抱えている課題



1. 食品の確保
2. 運搬物流
3. 保管倉庫

問題点 1

寄付食品の種類・量 VS 食品ニーズ マッチングが難しい

入荷量が不安定 & 食品の種類への偏り(防災備蓄品多)

参加者アンケートの希望食品は上から

①米②冷凍食品③食用油④調味料⑤菓子⑥野菜・果物⑦パン



課題

- ①必要に見合う食品の安定的確保
- ②食品の過不足を調整する仕組みづくり

問題点 2

物流態勢の脆弱さ = 人と手段の不足

フードパントリー 毎月5回 倉庫⇔会場

フードデリバリー 毎月10回程度 倉庫⇒配達先

フードドライブ 回収毎月5回 & 食品受取随時



課題

- ① 運搬車の確保
- ② 運搬人員の確保

問題点 3

食品庫スペース不足 & 賃料の負担大

活動の拡大⇒扱う食品量増加⇒倉庫スペース拡張が必要
倉庫賃料が月7.5万円かかり、財政を圧迫している



課題

- ① 広くて使い勝手の良い保管庫を
- ② 無償または低廉な賃料で確保すること